

# Japan Geoscience Union Meeting 2011

(May 22-27 2011 at Makuhari, Chiba, Japan)

©2011. Japan Geoscience Union. All Rights Reserved.



MIS026-P04

会場: コンベンションホール

時間: 5月24日 14:00-16:30

## 日本における静穏日大気電場の経年変化 Long-term trend of global geomagnetic Sq field

竹田 雅彦<sup>1\*</sup>

Masahiko Takeda<sup>1\*</sup>

<sup>1</sup> 京大理 地磁気センター

<sup>1</sup> DACGSM, Fac. of Sci., Kyoto Univ.

1958年から2008年までの期間についての柿岡と女満別における静穏日大気電場の長期変化をその季節変化・地方時変化と共に調べた。柿岡の大気電場は1980年に最大になった後は一貫して減り続けており、それはほぼどの季節、どのUTについても見られ、特に1997年以降は減少が加速しているのに対し、女満別の大気電場は柿岡とは傾向が異なり1970年頃が極大でそれ以降1995年頃まではほぼ一定であるが、1997年以後はこちらも減少していることが分かった。さらに季節変化や地方時変化のパターンにも長期変化に変化が見いだされたが、詳しくは学会時に議論する予定である。

キーワード: 大気電場, 長期変化, 季節依存性, 地方時変化

Keywords: atmospheric electricity, potential gradient, long term trend, seasonal dependence, local time variation